



# 館報 まつかわ

—平成28年度 成人式—  
受け取った大人へのバトン  
さあ、君だけのメダル ゲットだぜ!

松川町公民館報 第635号

成人式実行委員長 西川和樹さんの主張は8ページにあります



レッツ！トライ！

# やってみよう！

## 体験講座

平成28年度の体験講座が8月20・21・27日の3日間、松川町中央公民館と上片桐改善センターを会場に行われました。

- 魔法の鉢づくり
- 大人の初心者向けピアノ教室
- アロマで認知症予防
- 大正琴をひこう
- スクエアダンス

美しい水彩画  
俳句でいきいき  
塩ビ管尺八にチャレンジ  
狼煙（のろし）体験

今年度、新しく5講座が追加され、そのうちの「魔法の鉢づくり」を体験取材させていただきました。



### 魔法の鉢づくり

用意するもの

- ・新聞紙 8枚
- ・水 1ℓ
- ・セメント 1.2kg、1.4kg
- ・汚れ防止のシートなど
- ・手袋



※新聞紙をすべて裂き、水を入れて細かくします。



※型の内側にシートを張り、そこに塗り付けます。

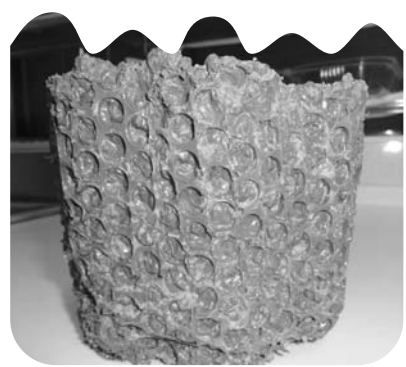
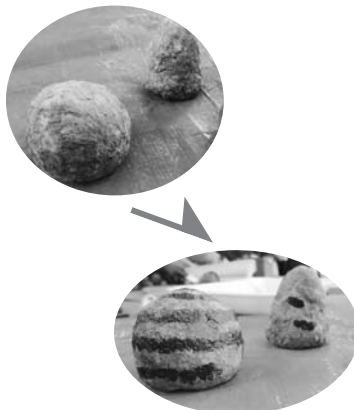


※細かくした新聞紙にセメントを入れて混ぜます。



**まとめ**  
実際に始めてみると、自身の工夫の無さを痛感するばかり。でも、参加された皆さんからのアドバイスで何とか完成しました。  
多くの皆さんとの触れ合いが嬉しい講座となりました。

※おまけ  
余ったら支柱カバーに。色付けしてもイイですよ。



※2日ほど乾燥させて取り出し、完成！



スクエアダンス  
1セット8人が音楽に合わせて歩くダンス。ゲーム感覚で脳の活性化アップ

### スクエアダンス



アロマで認知症予防  
今話題のアロマを使って認知症予防のアロマスプレー作り

### アロマで認知症予防

大正琴をひこう  
年齢問わず、いろいろなジャンルの曲にチャレンジ



大人の初心者向けピアノ教室  
有名な「エリーゼのために」を弾けるようにグループで練習

### 大人の初心者向けピアノ教室



# 輝け！南信州まつかわ歌謡コンサート2016

## 熊本地震チャリティショー

8月28日(日) 町民体育館 トレーニングルームにて開催



五十嵐まり子さん



松川町ふるさと大使に任命！

大沢桃子さん



三絃会  
山口晃司さん



上沼はづきさん



日本舞踊 上伸流  
松下真悟さん



# 松川町の未来を語る100人男女会

## 男(ひと)と女(ひと)いきいき講座

8月6日(土)暑い夏のさ中、「松川町の未来を語る100人男女会」が開催されました。参加者は男性14名、女性17名の計31名。お茶やお菓子も用意され、期待半分、不安半分でスタートしました。

まず前半は、講師の萩原なつ子先生(立教大学教授)による男女共同参画についての講演でした。「動物園の動物はどこにいる?」の問いに、受講者が「檻の中」と答えたら、それが固定概念です、と返されました。また、「どうさん」は、実は人権の歌なんです、と。何でも、入学試験に出たとか。まさか、あの「どうさ



講師の萩原なつ子氏

ん」が、鼻の長いのを個性として受け入れましょう、という深い意味を持った歌だったとは、驚きでした。また、「麦畑」(懐かしい!)の替え歌の歌詞がスクリーンに映され「次の農業委員にはオヨネおめえだ」と皆で歌い、地域における男女共同参画について、楽しく学びました。後半は、先生が進行役になってのワールドカフェでした。ワールドカフェとは、4人程度の少人数にグループ分けをして、席替えを繰り返しながら議論を深める話し合いの手法です。



熱のこもったワールドカフェ

「男女が共にいきいきと輝く町、松川町にするためには、どのようにしたらよいか」をテーマに、グループでの話し合いとなりました。2回の席替えをはさみ、お茶やお菓子をいただきながら一人一人が意見を出すうち、話し合いにも自然と熱が入り、参加者は30人程度でも、100人の熱量を持った盛り上がりを見せました。それぞれのグループからは、

「明日からできる取り組みについて、「会合やイベントで内容などを家族内で共有する」「自分が魅力ある人になる」「地域の目を気にしない行動を明日から、私たちから取り組む」などの発表がありました。

修了後、受講者からは、「話をしなきゃと思いきくビックリしていましたが、気楽に楽しく話ができて良かった」、「世代の枠を超えたそれぞれの意見が聞けて、楽しく参加できた」といった感想が出されました。続編が期待されるような、あつという間の2時間でした。

## 「おおきなかぶ」も参加者と一緒に引っぱりました!

# 公民館人形劇場

8月7日(日) 町民体育館トレーニングルーム



一緒に舞台上立つ参加者

し、この日は、おじいさんの誕生日プレゼントのためにおばあさんがかぶを抜こうとがんばります。そして、カラスやヤギなど違う動物も出てきますが、最後は客席にいるみなさんが出演して一緒にかぶを抜くのです。

俳優館は、ミュージカルや表現音楽の作品が多く、オリジナル作品を制作し続けているそうです。今回も人形だけでなく劇団員が自ら出演する劇で、舞台を走り回ったり客席に飛び込んできたりしていました。体験型の人形劇といった感じで、会場のみなさんはとても盛り上がりつつありました。

今年の公民館人形劇場では、名古屋市を拠点とする「総合劇集団俳優館」のみなさんが「おおきなかぶ」を披露してくれました。会場には150人ほどが集まり、プロの人形劇を楽しみました。

おおきなかぶといえ、おじいさん、おばあさん、孫、犬、猫、ねずみなどが次々に呼ばれてかぶを引き抜く話です。しか



おおきなかぶがぬけました!

# 新中央公民館 11月1日 オープン

**予約受付は10月1日から**

現在建設中の新中央公民館は、11月1日よりご利用いただける予定です。

それに伴いまして、10月1日より予約受付を行います。

各部屋の使用料等は一覧表、平面図のとおりです。

部屋	内容	定員	使用料
ホール	イス	250人	600円/時間
学習室1	イス	45人	150円/時間
学習室2	イス	20人	100円/時間
学習室3	イス	30人	200円/時間
和室	畳	18人	100円/時間
会議室	イス	30人	100円/時間
談話室	イス	12人	50円/時間
交流室	カーペット	30人	100円/時間
調理室	イス	30人	150円/時間

国・地方公共団体、町内社会教育関係団体、町内社会福祉関係団体、町長が公益上必要と認めた団体は、使用料が減免となります。そのほかの団体・個人は、使用料がかかります。

## 水曜日も開館します

新中央公民館の利用開始に合わせて、今まで休館日としていた水曜日も開館日といたします。町民体育館も水曜日を開館日といたします。

これまで以上に多くの皆様のご利用をお願いいたします。

(図書館・資料館は、従来どおり水曜日は休館となります)

## 土足でご利用いただけます

新中央公民館(調理室、交流室、和室を除く)と資料館(11月1日から)は、土足でご利用いただけます。

(図書館・体育館は上履でのご利用となりますので、入館前に履き替えをお願いいたします。)

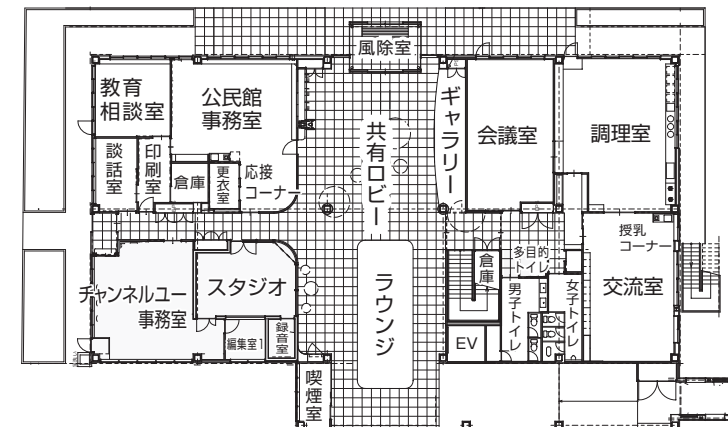
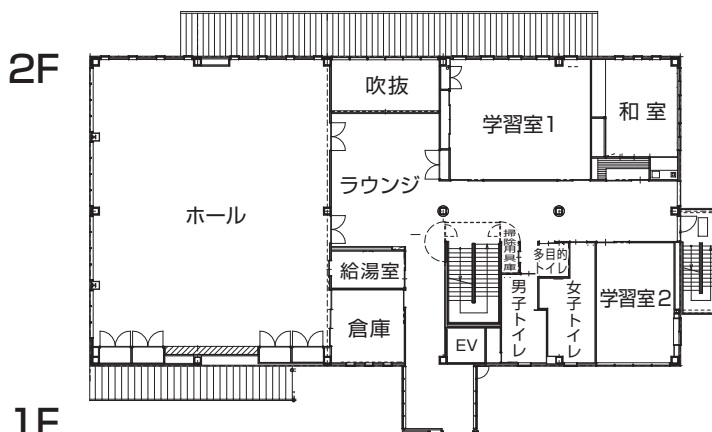
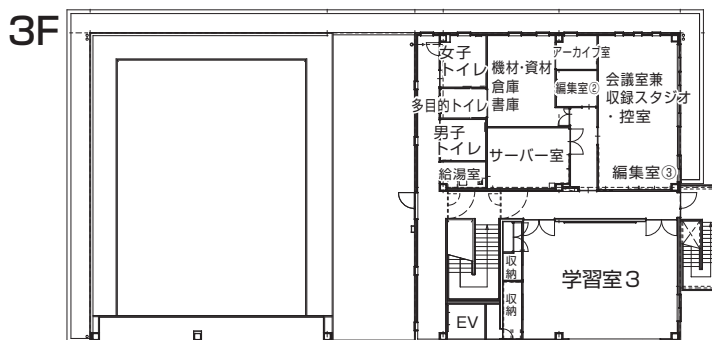
お問合せ先：中央公民館 電話36-2633  
町民体育館 電話36-2622

愛称は **えみりあ**

新中央公民館は、株式会社チャンネル・ユーとの複合施設となります。

この複合施設の愛称を募集したところ、多数の応募があり選定委員会により決定されました。

訪れる方々の笑顔(笑み)があふれる場所(エリア)という意味が込められています。





# 英語で話してみませんか？ 公民館英会話教室 受講生募集

中央公民館では、英会話教室を松川中学校ALTのモンティエール・パトリシア・ヴァージニア先生（アメリカ合衆国出身）を講師に招き、下記のとおり開催します。

今年度から、新たに初級クラスを隔週で開講いたします。お互いの文化を知る良い機会にもなると思います。初心者の方もそうでない方も「英語に触れる場」として受講してみたいかがでしょうか。

開講期間：平成28年10月6日～平成29年7月頃  
毎週木曜日 19：30～21：00  
（毎月第2・4週を初級クラスとします）

講師：モンティエール・パトリシア・ヴァージニア先生  
対象：町内在住・在勤の方（初級クラスのみ定員15名）  
申込締切：平成28年9月29日（木）  
受講料：無料

初級クラスのみテキスト（3,000円程度）を使用予定  
お申込み・お問合せ先：  
松川町中央公民館 電話・FAX：36-2633  
E-mail：c.kouminkan@matsukawa-town.jp

## オープン ソフトボール大会

8月21日（日）に運動公園グランドにて、松川町オープンソフトボール大会の決勝大会が開催されました。結果は次のとおり。

優勝 宗源原  
準優勝 上町ソフトボールクラブ  
第3位 城北A  
北垣外クラブ

## 訂正とお詫び

館報まつかわ634号（8月号）に掲載しました、第4回松川町団体バドミントン大会の結果で、Bリーグの優勝チームと準優勝チームが入れ替わっていました。正しくはBリーグ優勝 YDK 準優勝 SOX（笑）です。訂正し、お詫び申し上げます。

## 松川町今昔

資料館だより  
◆第4回◆  
「地租改正と地引絵図」

日本の歴史の中で大きな土地改革が3つあります。それは、豊臣秀吉の太閤検地・明治の地租改正・戦後の農地改革です。

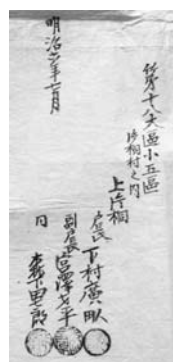
旧上片桐村役場から来た史料の中に、明治初年の土地の様子を描いた絵図が25枚ほどまとまってあります。この絵図は明治新政府が経済基盤を固めるため、全国の土地を細部にわたって調べた「地租改正」の時、各県から指示を出



上片桐の地引絵図は、片桐村の内片桐町を除いた上片桐地区が描かれています。地引絵図と地引帳の提出は、明治5年（1872）頃指示が出て明治6～7年に提出されました。地引絵図の第一筆は地引帳の記載と一致します。提出した地引帳と地引絵図は、その

させ、各村々から土地一筆一筆を調べまとめた「地引帳」と一緒に出させた「地引絵図」です。村に残っている絵図は、筑摩県へ提出した控えや下書きの絵図です。県から描き方の雛形が出され、それに沿って描かれています。田・畑・山・川・道など色も決められていて、それに従って描かれています。そして一筆ごとの地番・面積・所有者などが書き込まれています。

後税を多くとりたい県側の思惑から、何回か修正を求められ再提出もしました。全国的にも税を取る率が高すぎるということで、減額の要求が各地から出されました。また反対の一揆を起こした地方もありました。飯田下伊那では、現在の飯田市竜丘周辺の村々が一緒になって、運動をおこしました。その後税を取る率は下げられました。明治になって経済的基盤を早く安定させたい明治新政府に対して、新しい世の中になったのに、税の重さがかからないことへの人々の不満は広がっていきま



地引絵図は各村の代表である戸長・副戸長が中心になってまとめました。上片桐では、下村廣畝戸長・宮澤才平および森下田七郎副戸長によりまとめられ、明治6年7月に提出されました。地引絵図を実際に誰が描いたのかは書かれていないのでわかりません。

松川町資料館  
伊坪 達郎



# 地域一体で育ち学んでいける環境作り

市岡 阿衣さん(北名子)

今年度から教育委員会生涯学習課で地域コーディネーターとしてお勤めされている市岡阿衣さん。市岡さんは富山県での4年間の教員生活を経て松川に帰ってきた後、中央小で3年間教員をされ現在に至ります。



地域コーディネーターとは学校の考えるニーズ(クラブ活動、勉強を教えるなど)と地域の考えるニーズ(経

験を活かしたい、子どもと関わりたいなど)を結びつけて学校と地域に提案をしていきます。結ぶことにより子どもたちが育ち、地域が育ち、出会いが生まれることにより仕事も生まれていくことで、学校や地域が元気になっていってほしいという狙いもあるそうです。地域コーディネーターがあることで学校と地域の双方にメリットが生まれるようです。現在、小学校では、稲刈り学習や松川町探訪という歴史を自分で探し勉強していく学

習が行われています。中学校では、てらこや松中といい、放課後に英語と数学を地域の方が教えています。担当者がいれば、他の教科も増やしたいそうです。また、職場体験も行っています。また、町内にとどまらず、町外の企業にも手を伸ばし開拓しているそうです。そして、「チャレンジショップ」という起業体験も行っています。その他にもボランティア体験も提案しています。市岡さんの今後の抱負は、「勉強やスポーツでスポーツ

ライトが当たらなくても自分の得意なことは必ず誰もが持っている。それを発揮できる場所を地域に増やしていきたい。地域一体で育ち学んでいける環境を作り、大人になっても社会の中で生かしていけるようになってもらいたい。その気持ちを持っていき、今後、仕事をしたい」と語られました。

そして、「今まで自分で体験したこと、経験したことを話したい、専門的なことを教えたという方がいれば、ぜひ子どもたちを支える活動への積極的な参加をお願いします。」とも話されました。

8月21日に中央公民館体育部主催による小八郎登山を行いました。ご家族やお孫さんと一緒に参加してくださった方もおり、様々な世代の方19名で登山を楽しみました。

歩き慣れない山道で少し疲勞もあり、

すぽっと

お菓子交換やお話をして気分転換。途中、山でしか見ることのできない花や植物、緑の隙間から見える景色に力を貰い約1時間で頂上に到着しました。

## 素晴らしい景色を楽しめた

### 小八郎登山

朝から曇り空で心配していましたが、頂上に着く頃には時々青空も見え、松川町や烏帽子岳を綺麗に見渡すこともできました。

参加者の中には、初めて小八郎に登った方や何年か振りという方もおり、いつも見る松川町とは違う景色を楽しみ事ができたと思います。川がキラキラしていること、田畑の多さや森もあり、自然豊かな

前日の雨の影響で木の根や石が滑り慎重に歩き、怪我することなく1時間程で鳩打峠まで戻ってきました。

行ってみようという気持ちがあれば、万全の体調と少しの頑張りで、町を一望できる



素晴らしい景色を見られるのが小八郎の魅力です。心地よい疲労感と達成感で充実した休日となりました。

## 短歌

初秋

竹島みち子(新井北部)

八月の初めと云うにはや出穂の揃う田の面を風が撫でゆく

何処よりみんなみん蟬の声透る清しき朝を鳴き急ぐがにすつきりと刈られし庭木の軽ろやかに本犀の香を秋風運ぶ

紅葉に映ゆる西駒馬写しいる千人塚の水面に揺れて何時からか数独と共に過し来し傍にエンピツ消しゴム置いて

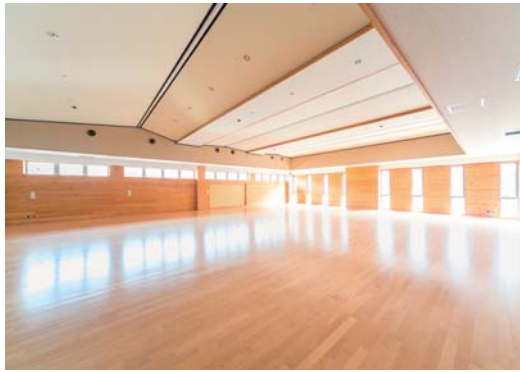
毎月第3日曜日は  
家族ふれあう  
「家庭の日」





# 今月の公民館

完成間近。  
明るい雰囲気のホールが  
仕上がりに近づいています。



## 主張 心からの感謝を



月日が流れるのはあつとい  
う間のことで、今年で21歳を  
迎える年になりました。今思  
えば、後悔だらけの学校生活  
を送っていた気がします。

社会人になった今、大人と  
しての自覚と責任を持ち、新  
たな気持ちで心構えを持つこ  
とができたように感じており  
ます。

いままで、両親をはじめ家  
族、恩師の方々、友人、地域  
の皆様、本当に多くの方々に  
支えられ生きてきました。今  
の私があるのはたくさんの方々  
の支えと温かい目があったか  
らこそだと身に染みて感じて  
おります。

こんな私は、両親によく迷  
惑をかけ、恩師の方々にもよ  
く迷惑をかけ、友にも迷惑を  
かけ・・・と迷惑しかかけて  
いないんじゃないかと言えら  
るくらいの生活を送っていまし  
た。怒られた回数も人よりも

多かったのではないかと思いま  
す。それでもそばにはいつも、  
家族や恩師も友もいてくれま  
した。様々な考えや思い、温  
かさに触れてきました。その  
おかげもあり、私は今、社会  
人として成長することができ  
ました。自分が思っていた生  
半可な考えも変えることがで  
きました。本当に感謝しきれ  
ません。ありがとうございます  
です。お世話になった多くの方々  
への感謝の気持ちを忘れず、  
これからは社会人の一員とし  
て歩んでいきたいと思ってお  
ります。

現在、私は宮田村の介護施  
設で介護員として勤めさせて  
いただいております。人との  
コミュニケーションをとること  
が好きな私は、工業科の高  
校を卒業したにも関わらず、  
180度違う職種につきました。  
ですが、そこでは日々利用者  
様方の笑顔と感謝に触れるこ  
とができ、今まで感じたこと  
のない喜びと感動の場面にた  
くさん出会うことができるこ  
とに、とても喜びを感じてお  
ります。もちろん喜びだけで  
なく、今度は自分たちが利用  
者様方に何をしてあげられる  
のか、どうしたら喜んでいた  
だけるか、一人ひとりの二一



### ◎◎◎◎

アサガオは何であんなに伸びる  
んでしょう・・・

我が家ではグリーンカーテンと  
してアサガオを毎年育てていま  
す。はじめはプランターで育てて  
いましたがうまくいかず、直接地  
面に植えるようにしてから、放つ  
ておいても育つようになりました。  
た。

それにしてもよく伸びる。屋根  
まで届くと、後の始末が大変なの  
で、屋根に届かない長さでこまめ  
に切っていたのですが、3〜4日  
そのままにしておいたら知らぬ間  
に屋根まで届いてしまい、今では  
ぎっしりと雨どいなどに巻き付い  
ています。こりゃあ今年も片付け  
が大変だ。

しかし、史上一番の暑さといわ  
れた今夏、我が家の電気代に大き  
く貢献してくれたに違いないと思  
います。そして、毎朝咲ききれ  
いな花にいやされました。  
ちなみに、小学1年生の息子の  
アサガオも、たくさんのお花を咲か  
せてくれました。

光澤正之

公民館報  
「まつかわ」  
第 635 号  
平成28年9月15日  
発行所 松川町公民館 誠  
責任者 小 沢 誠  
編集人 公民館編集部  
Tel 36-2633  
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp  
飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷(株)